

第4回 研究成果報告会

患者・市民とともにあゆむ J-SUPPORT

～支持・緩和・心のケア開発を目指して～

2022年**11月13日(日)** 13:00開場
13:30～16:15

私たちはがん患者さんのQOL向上を目指し、支持療法(副作用を制御する治療)、緩和治療(がんによる症状の緩和)、心理社会的ケア・サバイバーシップケア(がんや治療によって生じる気持ちのつらさや生活上の問題への働きかけ)の研究を進めてきました。

第4回となる今回は、昨年度からのテーマ「患者・市民とともにあゆむ J-SUPPORT～支持・緩和・心のケア開発を目指して～」を引継ぎ、研究成果報告会を開催いたします。『乳がんサバイバーの再発恐怖に対するスマートフォン精神療法-無作為割付比較試験 J-SUPPORT1703』の成果および『全がん連(全国がん患者団体連合会) サバイバーシップニーズ調査』の報告と、患者・市民参画(PPI: Patient and Public Involvement)による支持・緩和・心のケア開発について患者・家族・市民・医療者などの視点からディスカッションを行います。

お申込み方法

こちらのリンクからお申込みください。 <https://ws.formzu.net/dist/S97928974/>

お申込み受付後にWEBシステム(ZOOM)の参加IDをメールでご案内いたします。

お申込み締め切り: 2022年11月4日(金) 正午12:00まで



お問い合わせ先

(一社) 全国がん患者団体連合会 事務局 j_support_ppi@zenganren.jp

ジェイ サポート

J-SUPPORTとは

がん支持療法、緩和ケア、心のケアに関する多施設共同研究をオールジャパン体制で支援する臨床研究グループです。詳細は下記 URL もしくは QRコードよりご覧ください。

<https://www.j-support.org/>



【主催】J-SUPPORT 日本がん支持療法研究グループ

【共催】一般社団法人 全国がん患者団体連合会

【運営支援】キャンサー・ソリューションズ株式会社

本報告会は、全国がん患者団体連合会(全がん連)が運営をお手伝いしています。

全がん連には53団体が加盟していて、政策提言や「がん患者学会」の開催、がん教育委員会、緩和ケア委員会、サバイバーシップ委員会、政策提言委員会、ピアサポート委員会、PPI委員会がありそれぞれの委員会活動などを行っています。

プログラム

13:30 ～ 13:35

総合司会：松本 陽子（愛媛がんサポートおれんじの会）

13:35

開会挨拶

13:40

間野 博行（国立がん研究センター 研究所長 / C-CAT 長）

13:40

J-SUPPORT 承認試験の成果概要

13:50

内富 庸介（国立がん研究センターがん対策研究所 / J-SUPPORT 代表）

セッション①：研究成果報告

乳がんサバイバーの再発恐怖に対するスマートフォン精神療法 -
無作為割付比較試験 J-SUPPORT1703

13:50

進 行：前田 留里（京都ワーキング・サバイバー）

14:25

轟 浩美（希望の会）

発 表 者：明智 龍男（名古屋市立大学大学院医学研究科 精神・認知・行動医学分野 / J-SUPPORT）

共同研究者：岩田 広治（愛知県がんセンター副院長兼乳腺科部長）

桜井 なおみ（CSRプロジェクト）

質疑応答

14:25

セッション②：全がん連サバイバーシップニーズ調査報告

14:45

私たちが考える“がんサバイバーシップ”

発 表 者：川相 一郎（がんと共に生きる会）

14:45 ～ 14:55 休憩

セッション③：パネルディスカッション

患者・市民とともにあゆむ支持・緩和・心のケア開発

14:55

進 行 役：全田 貞幹（国立がん研究センター東病院 放射線治療科、支持・緩和研究開発支援室 / J-SUPPORT）

藤森 麻衣子（国立がん研究センターがん対策研究所 / J-SUPPORT）

15:40

登 壇 者：岩田 広治（愛知県がんセンター副院長兼乳腺科部長、乳腺外科医）

明智 龍男（名古屋市立大学大学院医学研究科 精神・認知・行動医学分野 / J-SUPPORT、精神腫瘍医）

池野 薫（日本医療研究開発機構、支持・緩和医療等研究支援担当）

馬上 祐子（日本希少がん患者会ネットワーク 小児脳腫瘍の会、患者代表）

指 定 発 言：島田 和明（国立がん研究センター中央病院長）

間野 博行（国立がん研究センター研究所長 / C-CAT 長）

15:40

閉会挨拶

15:45

島田 和明（国立がん研究センター中央病院長）

15:45

交流会 ※ご参加はご自由にどうぞ

16:15

テーマ：あれこれ言いたい支持・緩和・心のケア